

理事会議題

日時 2016年9月13日 15:00~18:00

場所 全労連会館

1. 第51回全日本サーフィン選手権大会の報告について

(1) 大会結果報告(別紙 1)

- ・状況報告(大会会長、コンテストディレクター、運営委員長、ジャッジ委員長)
- ・トライアルエントリーについて
エントリー数(135人)が多く3ポイントに増やして開催となりました。
例年より約30人増、これ以上増える場合は対策が必要でしょう。
- ・前日の開会式について
選手参加数や選手宿泊費負担増があります。
次年度以降の開会式について検討してください。
- ・大会役員謝金について
振込みにしたことで事務局の資金移動時のリスク軽減になっています。

2. 10thALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2016について

日時 10月29日(土)、30日(日)

場所 静岡県下田市白浜海岸

(1) 大会スケジュール(別紙 2)

(2) エントリー方法と期限とヒート表作成について(予定)

9月25日(日) 公認大会終了

10月3日(月) までに 最終ランキング発表

10月4日(火) 出場資格選手へ書類郵送

10月4日(火) デジエントリー開始日

10月10日(月祝) まで エントリー締め切り

10月14日(金) 補欠枠の発表

尚、補欠エントリー者(昨年欠場者数まで当年度の順位)補欠案内を送ります。

10月14日(金) ~17日(月) 補欠エントリー期間(入金)

10月18日(火) ヒート表作成

10月20日(木) HP ヒート表アップ

10月26日(水) パンフレット出来上がり日

(3) 参加資格選手の欠員については昨年の欠員数を参考に補欠選手として補充する。

パンフレット表記には補欠①や②の表記になります。

欠員の場合には4人ヒートと5人ヒートの混在になります。カテゴリーは8クラスです。

(4) 大会役員、ジャッジの謝金交通費は振込になります。(補助員は現金支払いです。)

(5) 補助金 下田市 400,000円(予定)

TOTO 基金助成 1,500,000円

公益財団法人スポーツ安全協会 300,000円

(6) 大会役員リスト(別紙 3)

3. 2016 年度主催大会立候補支部について

主催大会の開催立候補期限 8 月 28 日、全日本開催期間までの申込状況です。

(1) 視察状況について

- ・ 限定した立候補支部を 9 月 30 日頃までに視察する。
- ・ 10 月 18 日の次回理事会までに決定。未確定の場合は緊急理事会を開き決定する。
- ・ 10 月前半 2016 年度会員登録案内を入稿します。
2017 年主催大会開催地を決定後に発送予定 10 月後半
- ・ 10 月中旬 グラチャンパンフレットに主催大会開催地掲載記事入稿します。

(2) 主催大会選考について

- ・ フリーエントリーの主催大会は会員が応募しやすい地域を選定する。
(ジュニア・マスターズ、級別選手権大会)
- ・ 出場資格が問われる主催大会は遠方も可能ですが、遠方が多い場合には会員減少につながる可能性があります。

2017 年主催大会立候補地状況(8 月 28 日現在)

主催大会名	支部名	立候補会場名	視察予定日
第 35 回全日本級別選手権大会	宮崎支部 徳島支部	木崎浜、小倉ヶ浜、梅ヶ浜 生見海岸	
第 25 回ジュニアオープン、 第 14 回マスターズオープン選 手権大会	宮崎支部 徳島支部 愛知支部	木崎浜、小倉ヶ浜、梅ヶ浜 生見海岸 赤羽根海岸	
第 52 回全日本選手権大会	宮崎支部 徳島支部 静岡 3 区支部	木崎浜、小倉ヶ浜 生見海岸 豊浜海岸	
11 th ALL JAPAN SURFING GRAND CHAMPION GAMES 2017	宮崎支部 徳島支部 愛知支部 茨城北支部 静岡伊豆支部	木崎浜、小倉ヶ浜、梅ヶ浜 生見海岸 赤羽根海岸 河原子北浜 白浜海岸	

4.JOC の正加盟団体の申請について

追加競技として正式決定されたことから、承認団体から正加盟への申請を行います。正加盟が認められませんが、選手強化費の交付がされないなど支障をきたしますので、早急に取り組みを進めます。以下は JOC からの依頼です。

- (1) 10 月 13 日に JOC 正加盟の審査会を開催するので、申請書を 9 月末までに持ち込みしていただきたい。
- (2) アンチドーピング機構への加盟を進めてもらいたい。
- (3) 財務諸表、倫理規定、競技者規定のホームページアップなど、団体のコンプライアンスを進めていただきたい。

5.アンチドーピング専門委員会の設置について

総会また先月の定例会議（支部長会議）で発表したとおり、追加競技が正式決定されたことから、日本アンチドーピング機構に加盟を申請します。

加盟にあたっては、ドクターもしくは薬剤師の専任と委員会の設置が必要になります。

先日面談したスポーツ関係専門のドクターは湯沢氏（別紙履歴書参照）に依頼します。また、委員会は、「アンチドーピング専門委員会」として、当面は国際専門委員会の井本副理事長、吉永理事、湯沢委員の3名でスタートさせます。

将来的には専門的な知識のある専門家を委員として、複数名を就任させる予定です。

組織図 別紙 4

6.サーフィン連盟の体制強化（幹事代理店制度の導入）について

オリンピックの追加種目として正式決定がなされ、連盟本体の体制強化（予算・事務処理等）が急務の課題となっています。

ナショナルチームの広告代理店は電通に依頼しておりますが、連盟本体の代理店業務は未決定の状況です。これまでも様々な会社よりオファーを受けておりますが、スポット的な代理店業務ではなく、サーフィン連盟の長期的な計画を実現するために、幹事代理店を選定し、その基で各社が協力する体制を構築する予定です。

その選定にあたっては、別紙の目的とスケジュールで進める計画です。

幹事代理店制度 別紙 5-1,5-2

7.川名氏からの質問状について

連盟の体制や取り組みに関して、川名氏より質問書が弁護士を通じて届いています。連盟の顧問弁護士と相談し回答案を作成していただきましたので、送付する予定です。

8. ISA Adaptive Surfing 2016

（障がい者の世界戦）

開催地：ラホヤ 南カリフォルニア

開催期間：2016年12月 8日～11日

NSA 経由でのエントリーが必要となります。問い合わせが数件来ておりますが、今年度の対応についてご検討下さい。

9. 2016 ISA World Surfing Championship（コスタリカ・ハコ 8/7～8/14）

結果報告

<個人>

仲村拓久未	OPEN MEN 7位 (555p)	新井洋人	OPEN MEN8位 (528p)
大野修聖	OPEN MEN 19位 (390p)	石川拳大	OPEN MEN37位 (300p)
田代風沙	OPEN WOMEN 16位 (413p)	大村奈央	OPEN WOMEN 19位 (390p)

<国別順位>

2,576 POINTS 第7位

※参考順位 1位ペルー(3,188p)、2位ポルトガル(3,188p)、
3位USA(3,188p)、4位フランス(3,188p)

10. 2016 VISSLA ISA World Surfing Championship (ポルトガル・アゾレス島 9/17~9/25)

参加選手

・U18Boys

黒川 楓海都、田中 大貴、中塩 裕貴、西 慶司郎

・U16Boys

伊東 李安琉、西 優司、藤沼 佳太郎、森 友二

・U18Girls

鈴木 姫七(怪我欠場)→松田詩野、橋本 恋

・U16Girls

川合 美乃里、野中 美波

・コーチ

吉永修、井本公文、岡島宏盛、牧祐介

・通訳

大石純也

11. ISA コーチング (ジャッジング)

国際委員会にて契約内容を協議→捺印の後、ISAへ送る予定。

12. 10月10日組織委員会イベント ※別紙6

概要：10/10 体育の日に東京2020 追加種目 PR イベント (組織委員会主催イベント)

渋谷 NHK 放送センター特設会場にて、追加5種目パネル展示、動画放映、トークショー
各NFへ協力依頼あります。

① PR用B2パネル用意(NF予算にて用意)9月末までに組織委員会へ提出

→デザインおこし(パンフレット製作会社へ)

② PR用動画制作(ジュニマス時のインタビュー動画と全日本動画の合わせたもの)

→岩波さんへ制作を依頼予定。

③ 選手(2~3名)とコーチまたはゲスト(サーフィントalentなど)の派遣(案)

→世界 Jr. 選手へ依頼予定※交通費、謝金ありを予定(なるべく近場の選手へ声掛け)

④ 選手(コーチまたはゲスト)のNHK生放送への出演

→10:00~12:00に生放送入る予定。(組織委員会より各競技PRの為出演依頼)

上記の予算はbayfmからの協賛金の予算より充当する(総額10~25万程度)

13. 吉本興業との取り組みについて

吉本興業の中にサーフィンを趣味とする芸人が多く在籍するとの事。

そこで吉本サーフィン部を設立し、一緒にサーフィン普及活動ができないかとの提案がありました。

発起人はほんこんさん(130R)

次回理事会

10月18日(火) 15時~